

コミュニティ・スクールだより

～ 目指す子ども像 『自信をもち自分の力を發揮する子』 ～

保護者・地域・役員の皆様

子どもたちと楽しく地域行事を盛り上げましょう

子どもたちは、家庭や学校だけでなく、“地域の中”で育まれていきます。

学校運営協議会では、目指す子ども像を育成するため、「地域行事へ小・中学生に参加してもらおう」をテーマに、話し合いを進めているところです。

現在行われている地域の行事に、子どもたちに積極的に関わってもらい、地域の皆様と子どもたちとが、今以上に「顔と顔の見える関係」になっていってほしいと願っています。

たとえば、防災訓練や会館まつり、祭典などに、子どもたちが進んで参加できるよう、保護者や地域の皆様から声掛けしてもらう。ときには子どもができる役割を担わせて、「頑張っているね。」や「ありがとうね。」と、励ましていただけたうれしく思います。

子どもたちは、さまざまな世代の方とふれあう中で、「自分は見守られている。」「認められている。」という自信によって、自尊感情の育ちにつながっていくのではないかと考えています。

それぞれの自治会には、歴史や伝統があり、子どもたちへの関わりは違いがあると思います。子どもの中には、地域の行事に関心がなかったり、塾や習い事が忙しくて時間が取れなかったりする子。また自治会にとっては、事故やトラブル、見守り体制の確保など課題への対応が求められます。高齢化が進み、子どもの受け入れ体制に十分対応できない自治会も予想できます。

一方で、地域行事に子どもたちの参加があると、行事が活気づき、地域全体の元気につながることも事実です。

今回の提案について、それぞれの自治体が、可能な範囲で無理なくできることでよいと思います。今後の会合等で、ぜひ話題に取り上げていただけると幸いです。

保護者や地域、役員の皆様には、「**子どもたちの未来を育む環境づくり**」という趣旨をご理解いただき、小さな一歩を踏み出していくだけることを願っております。

よろしくお願ひします。



地域の力をつなぎ 共に未来をつくる岳洋学舎【学びの庭の風景】



地元農家の方と JA の皆様のご協力で、田植え体験をしました。実感ある本物の学びができました。 (小笠南小 HP)



赤堀株式会社の工場を見学させていただきました。6年生の総合的な学習を、力強くご支援いただいています。(小笠東小 HP)



青少年健全育成平川支部の皆様が、凧あげ体験を企画してくださいました。高く舞い上がりしていく凧に大興奮！もっと高くと新たな意欲が高まりました。 (小笠北小 HP)



熱中症の危険が高まる6月から9月、夏休みを有意義にとボランティアさんが読み聞かせを計画してくださいました。本の楽しさに聞き入りました。(小笠北小 HP)



岳洋中の有志 62人が2日間、北小・東小・南小に出向き、あいさつ運動を行いました。地域住民に元気を届ける「あいさつプロジェクト2025」活動の一環です。中学生が地域づくりに貢献しています。(岳洋 HP)



「夏休みみんなで宿題をやる会」に、小学生 28人、指導ボランティアに中学生 24人が参加。中学生の Hさんは、「自分も小1から参加してうれしかったので、今回ボランティアに手をあげた。」と。先輩から後輩に思いが受け継がれています。(岳洋 HP)